

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名:消費動向調査(2013年1月)

発表日2013年2月13日(水)

～消費者マインドは大幅改善～

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 エコノミスト 星野 卓也
TEL : 03-5221-4526

消費者態度指数 (全国・一般世帯)			消費者意識指標							
	前月差	暮らし向き		収入の増え方		雇用環境		耐久消費財の買い時判断		
		前月差	前月差	前月差	前月差	前月差	前月差	前月差		
11年7月	36.8	1.3	38.7	1.2	38.0	0.4	31.2	1.5	39.3	2.0
8月	37.0	0.2	38.8	0.1	38.5	0.5	31.6	0.4	39.0	▲ 0.3
9月	38.1	1.1	39.6	0.8	39.4	0.9	33.5	1.9	40.0	1.0
10月	38.3	0.2	39.7	0.1	39.0	▲ 0.4	34.2	0.7	40.3	0.3
11月	38.3	0.0	39.2	▲ 0.5	38.7	▲ 0.3	34.9	0.7	40.3	0.0
12月	38.8	0.5	39.6	0.4	38.4	▲ 0.3	36.0	1.1	41.1	0.8
12年1月	39.9	1.1	40.8	1.2	39.5	1.1	37.3	1.3	41.9	0.8
2月	39.9	0.0	40.7	▲ 0.1	39.0	▲ 0.5	37.9	0.6	42.0	0.1
3月	40.3	0.4	41.1	0.4	39.4	0.4	38.6	0.7	42.1	0.1
4月	40.0	▲ 0.3	40.3	▲ 0.8	39.6	0.2	38.2	▲ 0.4	41.7	▲ 0.4
5月	40.7	0.7	41.3	1.0	40.1	0.5	39.3	1.1	42.2	0.5
6月	40.4	▲ 0.3	41.3	0.0	39.7	▲ 0.4	38.0	▲ 1.3	42.5	0.3
7月	39.7	▲ 0.7	40.6	▲ 0.7	39.4	▲ 0.3	36.8	▲ 1.2	42.0	▲ 0.5
8月	40.5	0.8	40.7	0.1	39.6	0.2	38.7	1.9	42.8	0.8
9月	40.1	▲ 0.4	40.6	▲ 0.1	39.7	0.1	37.7	▲ 1.0	42.2	▲ 0.6
10月	39.7	▲ 0.4	40.1	▲ 0.5	39.5	▲ 0.2	37.2	▲ 0.5	41.8	▲ 0.4
11月	39.4	▲ 0.3	40.0	▲ 0.1	39.5	0.0	36.8	▲ 0.4	41.4	▲ 0.4
12月	39.2	▲ 0.2	39.5	▲ 0.5	38.8	▲ 0.7	37.3	0.5	41.3	▲ 0.1
13年1月	43.3	4.1	42.6	3.1	40.7	1.9	44.9	7.6	44.8	3.5

(出所)内閣府「消費動向調査」

(注) 季節調整値

○ 1月の消費者態度指数は大幅に改善

1月の消費動向調査によれば、消費者マインドを示す消費者態度指数（一般世帯、季節調整値）は前月差+4.1ptと5ヶ月ぶりに改善した。上昇幅が非常に大きく、悪化の続いてきた消費者マインドが持ち直しに転じたと判断するには十分な内容である。

内訳をみると、指数を構成する4項目すべてが改善した。中でも「雇用環境」（前月差+7.6pt）の改善が著しい。その他をみても、「耐久財の買い時判断」は同+3.5pt、「暮らし向き」は同+3.1pt、「収入の増え方」は同+1.9ptと、上昇幅に差はあるがどれも大幅な改善だ。円安・株高が進んだことに加え、緊急経済対策の公表などにより消費者の中で雇用・賃金の回復期待が高まったことが、マインドの改善につながったものとみられる。

なお、同時に調査を行っている家計の1年後の物価見通し（一般世帯）をみると、「上昇する」と回答した世帯割合は、前月差+5.7%ptの増加となった。①ガソリン価格の上昇、②低気温による不作を背景とした生鮮食品価格の上昇が、背景にあるとみられる。

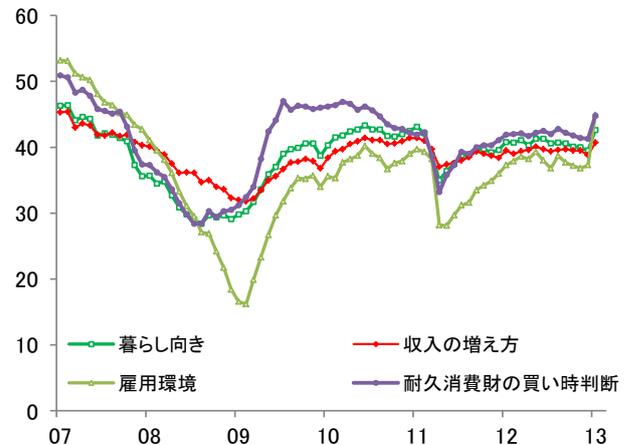
○個人消費は緩やかながら回復へ向かう見込み

このように、1月の消費者態度指数は5ヶ月ぶりの改善となった。今後はこうしたマインドの持ち直しが、個人消費に波及することが期待される。個人消費の源泉である雇用・所得については、製造業の雇用低迷を背景に当面伸び悩む公算が大きいものの、マインドの改善は高額消費の増加などを通じて個人消費を下支える要因となろう。自動車販売の回復も相俟って、先行きの個人消費は緩やかながら持ち直していく可能性が高いとみている。

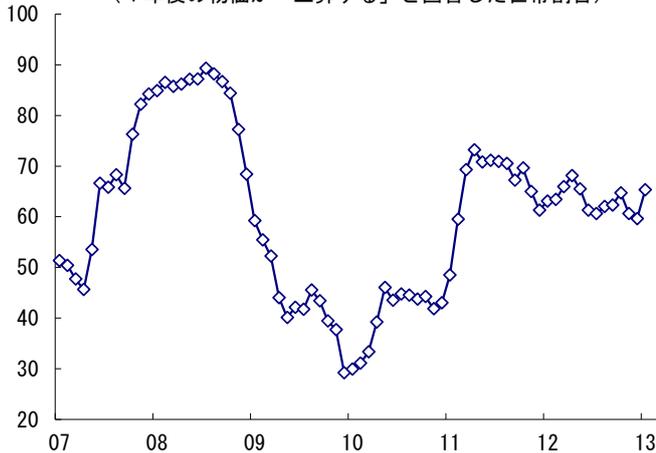
消費者態度指数の推移(季調値)



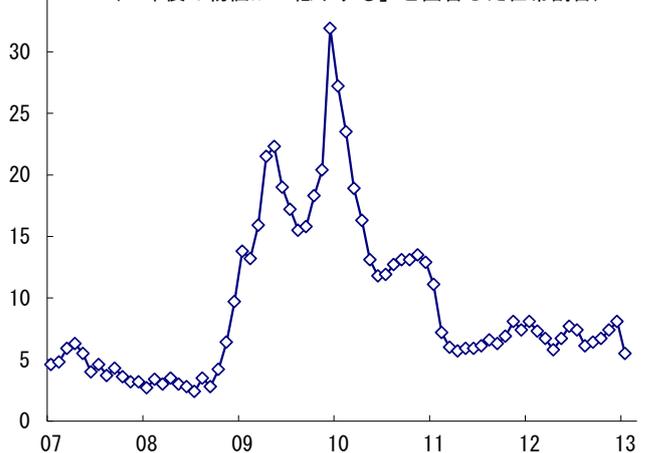
消費者意識指標の推移(季節調整値)



(%) 家計の物価見通し
(1年後の物価が「上昇する」と回答した世帯割合)



(%) 家計の物価見通し
(1年後の物価が「低下する」と回答した世帯割合)



○出所はすべて、内閣府「消費動向調査」